

1 学校法人の概要

(1) 教育理念

「何のために」を追求

「今、何のために学んでいるのか」等、常に将来の自分を意識して学んでください。勉強も、国家試験も、就職も、そして、人生も、すべては「自分事」です。誠実に日々の学生生活を送ることが、進路実現、自己実現のエキスポです。「与えられる学び」ではなく、自己の「意思ある学び」こそが大切です。

「社会が求める人材」の育成

社会のニーズに配慮した「現場に強い人材」の育成を目指します。本校では、各学科の「専門力を含めた人間としての総合力」の育成に努めつつ、関係施設等の連携を通して、各分野における「実践的な力」を育成します。

「人格の形成」

誠実（あいさつ・心くばり）、気力（体力・集中力）、知恵（感性・思考）、行動（意識・存在感）の4つの視点から指導を行い「人間力の向上」に努めます。「確かな専門力」、「豊かな人間力」、「逞しい体力」を育み、相手の立場に立って考えることができる医療人を育てます。

「社会に貢献」

学内の学びにとどまらず、地域や社会に出てボランティア活動や支援活動、行事等への積極的な参加を通して、「自己を知る」、「地域を知る」、「人を知る」、「社会を知る」ための学びを推進します。人として生き、人と共に生き、人のために生きるプロフェッショナルの育成を目指します。

(2) ビジョン

「地域の医療・福祉を包括的に支援できる組織になる」

ビジョン実現に向けたテーマ

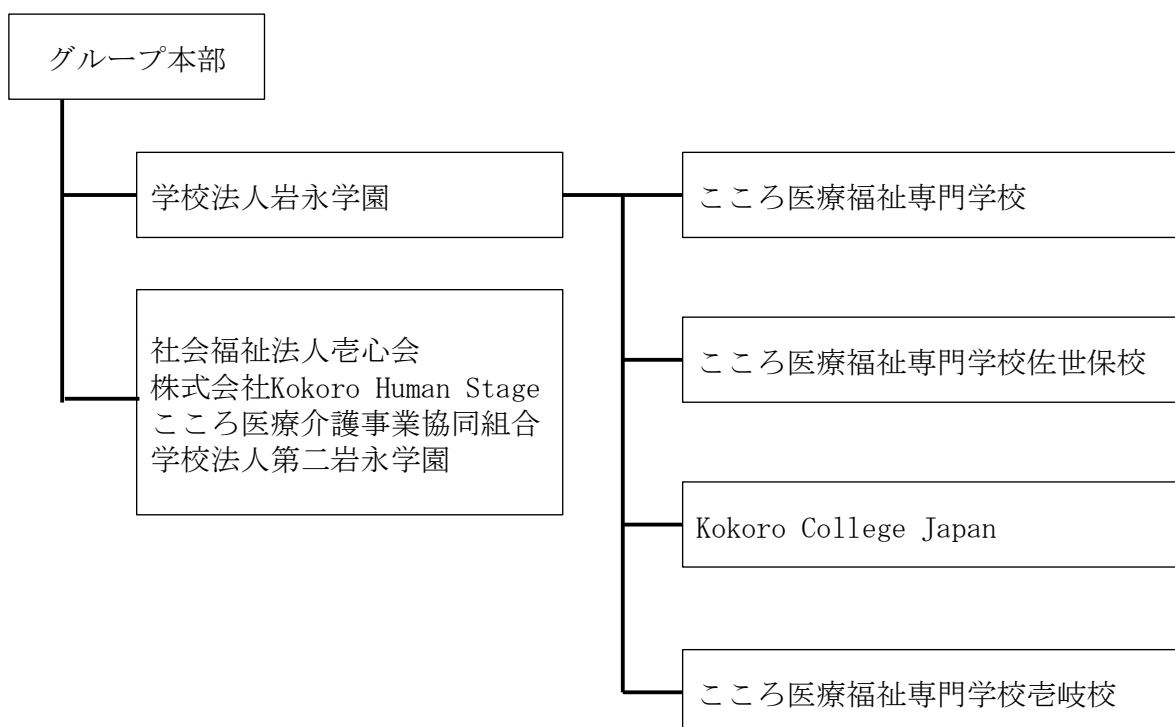
地域社会から必要とされる組織であり続ける
地域社会から必要とされる人材を提供する

(3) 沿革

昭和62年	1月	長崎カイロプラクティック学院 開校 〈位置〉長崎市八幡町3丁目17	
平成8年	1月	日本福祉整体学院へ名称変更	
平成13年	3月	日本福祉整体学院が長崎県知事認可 各種学校となる	
平成14年	4月	愛宕校舎へ移転 〈位置〉長崎市愛宕3丁目19-23	
平成17年	4月	学校法人岩永学園 設置認可	
平成18年	4月	専修学校日本福祉整体学院 設置認可 初代校長 原宮之 任命される 介護福祉科(厚生労働大臣指定介護福祉士養成課程) 設置 健康科学科 設置 整体総合科 設置	
平成19年	4月	こころ医療福祉専門学校へ名称変更 上銭座校舎竣工 〈位置〉長崎市上銭座町11番8号 理学療法科(厚生労働大臣指定理学療法士養成課程) 設置 柔道整復科(厚生労働大臣指定柔道整復師養成課程) 設置 介護福祉科を愛宕校舎より上銭座校舎へ移転 健康科学科を健康スポーツ科に名称変更愛宕校舎より 上銭座校舎へ移転 整体総合科を愛宕校舎より上銭座校舎へ移転	
平成20年	4月	健康鍼灸科 (厚生労働大臣指定はり師・きゅう師養成課程) 設置	
平成21年	4月	附帯教育事業 こころ医療福祉専門学校サテライト長崎駅前 〈位置〉長崎市大黒町7番4号	開設
平成22年	4月	トータルビューティ科(厚生労働大臣指定美容師養成課程) 設置 こころプロフェッショナルカレッジ長崎へ名称変更及び移転 〈位置〉長崎市大黒町10番10号 KoKoRo ビル 基金訓練 4科開講	
平成23年	4月	トータルビューティ科をトータル美容科に名称変更 こころプロフェッショナルカレッジNBC校 開校 〈位置〉長崎市上町1番35号 基金訓練 3科開講	
平成23年	9月	こころ鍼灸整骨院(コナミスポーツ内) 開院 こころプロフェッショナルカレッジ高等部 設置 学校法人国際学園 星槎国際高等学校のサポート校として 通信制生徒受入開始	
平成24年	1月	こころプロフェッショナルカレッジ高等部が 長崎県教育委員会指定技能連携 教育施設(星槎国際高等学校との連携)となる	

平成24年	4月	こころプロフェッショナルカレッジへ名称変更 こころプロフェッショナルカレッジ高等部 開校 医療看護科 開校	
平成25年	4月	こころ医療福祉専門学校佐世保校 柔道整復科（厚生労働大臣指定柔道整復師養成課程） 健康鍼灸科（厚生労働大臣指定はり師・きゅう師養成課程） 学校法人 第二岩永学園 こころ美健福祉専門学校 開校 こころプロフェッショナルカレッジ高等部を こころ夢未来高等学院に名称変更	設置 設置
平成25年	10月	学校法人 第二岩永学園 こころ美健福祉専門学校日本語科	設置
平成27年	6月	社会福祉法人 壱心会	設立
平成27年	10月	特別養護老人ホーム 壱岐のこころ	開所
平成27年	10月	こころ医療福祉専門学校佐世保校 日本語科	設置
平成28年	4月	こころ未来高等学校	開校
平成28年	10月	Kokoro College Japan	開校 日本語科 設置
平成29年	1月	ACU（アジア介護協同組合）長崎支部	開所
平成29年	4月	こころ医療福祉専門学校壱岐校 介護福祉科（厚生労働大臣指定養成課程）	開校 設置
平成29年	5月	株式会社 Kokoro Human Stage	設立
平成29年	9月	介護付き有料老人ホーム こころのしろ	開所
平成29年	10月	長崎医療・介護求人センター	開設
平成30年	3月	こころ美健福祉専門学校	廃校
平成30年	4月	こころ医療福祉専門学校 日本語科	設置
平成30年	7月	こころ医療介護事業協同組合	設立
平成30年	10月	株式会社 Kokoro Human Stage 壱岐事業所	開所

3 組織概要



4 設置する学校・学科の概要

(1) こころ医療福祉専門学校

区分	課程名	学科／コース名	修業年限	入学定員 (学級数)	総定員 (学級数)
昼 間 部	医療 専門課程	理学療法科	3年	40名 (1)	120名 (3)
	社会福祉 専門課程	介護福祉科	2年	40名 (1)	80名 (2)
	医療 専門課程	スポーツ柔整科	3年	30名 (1)	90名 (3)
		スポーツ鍼灸科	3年	30名 (1)	90名 (3)
	衛生 専門課程	スポーツセラピスト科 スポーツトレーナー専攻	2年	40名 (1)	80名 (2)
		スポーツセラピスト科 整体手技療法専攻			
	文化教養 専門課程	日本語科	1.5年	80名 (4)	80名 (4)
			1.8年		
2年					
夜 間 部	医療 専門課程	柔道整復科 夜間部	3年	30名 (1)	90名 (3)
		健康鍼灸科 夜間部	3年	30名 (1)	90名 (3)
	文化教養 高等課程	整体セラピスト科 夜間部	1年	30名 (1)	30名 (1)
総 計				350名 (12)	750名 (24)

(2) こころ医療福祉専門学校佐世保校

区分	課程名	学科／コース名	修業年限	入学定員 (学級数)	総定員 (学級数)
昼 間 部	医療 専門課程	スポーツ柔整科	3年	30名 (1)	90名 (3)
	文化・教養 専門課程	日本語科／2年コース	2年	120名 (6)	120名 (6)
		日本語科／1.5年コース	1.5年		
総計				150名 (7)	210名 (9)

(3) Kokoro College Japan

区分	学科／コース名	修業年限	入学定員 (学級数)	総定員 (学級数)
昼 間 部	日本語科／2年コース	2年	120名 (8)	120名 (8)
	日本語科／1.8年コース	1.8年		
	日本語科／1.5年コース	1.5年		

(4) こころ医療福祉専門学校壱岐校

区分	課程名	学科／コース名	修業年限	入学定員 (学級数)	総定員 (学級数)
昼 間 部	社会福祉 専門課程	介護福祉科	2年	36名 (1)	72名 (2)
総計				36名 (1)	72名 (2)

5 役員・評議員の概要

理事	5名
監事	2名
評議員	11名

6 教員の概要

(1) こころ医療福祉専門学校

教員	本務者	31名
	兼務者	82名
事務職員		12名

(2) こころ医療福祉専門学校佐世保校

教員	本務者	13名
	兼務者	16名
事務職員		6名

(3) Kokoro College Japan

教 員	本務者	3名
	兼務者	4名
事務職員		2名

(4) こころ医療福祉専門学校壱岐校

教 員	本務者	5名
	兼務者	7名
事務職員		2名

7 事業の概要

(1) こころ医療福祉専門学校

ア 学校自己評価結果より次の5点が挙げられる。

- (ア) 教員が熱意を持って授業に取り組んでいる項目の評価が高く、学生に伝わっていることは評価できる。
- (イ) 国家試験に向けた指導も計画的・継続的な指導やP D C A等を含めた年間を通した日々の取り組みが成果に繋がっている。特にスポーツ柔整科・柔道整復科では、学生との信頼関係が強化されており、学生も思いに応えようとする姿勢が伺われた。
- (ウ) 学生が教員の指導についてきたことは評価できるが、予習や復習等の「自学自習」の姿勢づくりは、次年度の課題として残った。
- (エ) 前期・後期共に卒業生や在校生の社会的な活躍及び評価については、前期・後期共に低く、卒業生をどう在校生に繋いでいくかについても工夫を要する。
- (オ) 「教職員アンケート」では、理念や人材育成増等の周知や教員の指導力向上研修、施設設備の整備に期待する声が多い。

イ 国家試験合格率，就職率

学科名		合格率		就職率
理学療法科		82.2%		100%
介護福祉科		66.7%		100%
柔道整復科昼間部		100%		100%
柔道整復科夜間部		70%		100%
健康鍼灸科昼間部	はり師	100%	100%	100%
	きゅう師	100%		
健康鍼灸科夜間部	はり師	90%	93.3%	100%
	きゅう師	100%		

ウ 退学者数

- (ア) 平成30年度の退学者数は20名（前年から4名減）。退学者減少に向けて、個別面談等実施したが、十分な成果を得ることができなかった。
- (イ) 平成29年度は、「年度末の退学者が多かったこと」、「留学生が全体の24%を占めていたこと」が課題であったが、平成30年度は改善された。細やかな指導や全体指導の効果が大きいと考えられる。

(2) こころ医療福祉専門学校佐世保校

ア 国家試験合格率, 就職率

学科名		合格率		就職率
柔道整復科		88.2%		100%
健康鍼灸科	はり師	100%	100%	100%
	きゅう師	100%		

イ 平成30年度事業概要

(ア) 柔道整復科

A 今年度より, 2年生後期から週2回の放課後補講と月1回の実力試験を開始した。

B 今年度より認定実技審査要領が大きく変更になった。2年生より実技修得に力を入れ対策し, 無事に全員合格することができた。

(イ) 健康鍼灸科

A 全員卒業・国試全員合格を達成できた。

B 3年生のみの在学であったが, 国試対策対応は非常に困難であった。担任の個人指導で学生の不安の解消や国家資格取得へのモチベーションを維持させたことが, 平成30年度の国家試験結果に反映した。

(ウ) 日本語科

日本語科は, 学生と教職員の頑張りで, 平成29年度に比べ実績面で大きく前進した。平成29年度よりも学生対応, 進路指導に力を入れたことで, 教育効果が上がったものとする。その効果が一番出たのが, 日本語能力試験合格者の増加である。平成30年度にN2では, 5名, N3では, 15名の合格者を出すことができた。

(3) Kokoro College Japan

ア 卒業生進路先

平成30年度は, 29名が卒業し, 28名が進学, 1名が帰国。卒業生の進路先はグループ内のこころ医療福祉専門学校, こころ医療福祉専門学校壱岐校の介護福祉科をはじめとした13の専門学校と2つの大学に進学した。

イ 検定試験

平成30年度は, 日本語能力試験対策に特に重点的に取り組み, その結果として, 合格者数は, N2が1名, N3が10名となった。平成29年度よりも多くの合格者を輩出することができた。

(4) こころ医療福祉専門学校壱岐校

ア 国家試験合格率, 就職率

学科名		合格率		就職率
介護福祉科	日本人	67%	28.6%	100%
	留学生	0%		

イ 平成30年度事業概要

- (ア) 国家試験合格に向けた取り組み（補充授業・模擬試験の実施）
- (イ) 留学生の増加に伴い、施設実習先の確保（3施設増）
- (ウ) 留学生の安全・安心100%に向けた相談体制の充実及び寮監の活用
- (エ) 就職合同面談会の実施
- (オ) 地域貢献活動及び地域との連携
 - A 地元公民館との共催による異文化講座の実施
 - B 地域ボランティア（清掃活動，認知症，老岐市ウルトラマラソンなど）
 - C 地区民運動会・夏祭りへの参加

8 財務の概要

本学園における平成30年度の財務の概要については、私立学校法の定めに従い作成した事業活動収支計算書および貸借対照表は次のとおり。

(1) 事業活動収支計算書

科目	平成30年4月1日～平成31年3月31日
教育活動収入計	731,756,626
教育活動支出計	781,316,853
〔教育活動収支差額〕	△49,560,227
教育活動外収入計	2,937
教育活動外支出計	4,290,910
〔教育活動外収支差額〕	△4,287,973
〔経常収支差額〕	△53,848,200
特別収入計	0
特別支出計	19,628,579
〔特別収支差額〕	△19,628,579
〔基本金組入前当年度収支〕	△73,476,779
(基本金組入額合計)	△37,105,000
〔当年度収支差額〕	△110,581,779
〔翌年度繰越収支差額〕	△890,207,077

(2) 貸借対照表

科目	平成31年3月31日
固定資産	941,472,035
流動資産	100,773,644
〔資産の部合計〕	1,042,245,679
固定負債	354,947,000
流動負債	506,893,539
〔負債の部合計〕	861,840,539
〔純資産の部合計〕	180,405,140
〔負債および純資産の部合計〕	1,042,245,679